

保証時報

1

vol.762
2025



©toyouka city office

城崎温泉【豊岡市】 P.06

P 01 2025年 新年のごあいさつ

P 05 金融機関インタビュー

P 07 ひらくトビラ つづくミライ
コワーキングスペース Sora to Umi

P 02 信用保証協会ニュース

P 06 キテ・ミテ・タベテ
ひょうごイイトコ百選

P 09 保証状況

- 災害時発動型予約保証『そなえ』のご案内
- ひょうご信用創生アワードが「あてなサン」で放送されました
- 金融と経営の一体的支援を目的に、「兵庫県地域支援金融会議」を開催しました
- 当協会のSDGsトピックス

 **兵庫県信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています!!

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。



LINE



X



Instagram

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

再エネ100宣言
RE Action

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

二〇二五年

新年のごあいさつ

兵庫県信用保証協会

理事長

遠藤 英二



あけましておめでとうございます。

平素から当協会の業務運営にご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

旧年は、コロナ禍以降経済活動が正常化し、堅調なインバウンド需要などにより持ち直しの動きが一部で見られたものの、原材料価格の高騰や人手不足の深刻化等により、事業者の皆さまを取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続きました。

このような中、本年は、懸命に経営に取り組む事業者の皆さまに対して、当協会は様々な保証制度により柔軟な資金繰り支援に努めるとともに、事業所への訪問活動を積極的に実施し、経営課題の早期発見・早期解決につなげるなど、一歩先を見据えた経営支援・事業再生支援・再チャレンジ支援等を金融機関や支援機関と連携して進めてまいります。

また、本年は、阪神・淡路大震災の発生から30年という節目の年です。いつ発生するかわからない災害への備えとして、事業継続計画(BCP)は非常に重要となることから、関係機関と連携し、その普及・促進にも取り組んでまいります。

さらに、春から秋にかけて大阪・関西万博が開催されます。世界中から多くの人々が集まり、新たなビジネスチャンスが生まれるとともに、SDGs達成に向けた機運醸成がさらに加速していくことが期待されます。このような中、新事業展開や脱炭素に取り組む事業者の皆さまを全力で応援するとともに、当協会自身も「再エネ100宣言 RE Action」に参加するなど、地域の活性化と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

今後とも、役職員一丸となって業務に邁進してまいりますので、引き続きのご利用・ご支援をお願い申し上げます。

令和7年の干支「乙巳(きのとみ)」は、「成長や再生を繰り返しながら物事を安定させていく」年になると考えられています。新年が皆さまにとりまして、着実に前進し望む結果に近づくことができる年となりますことを心より祈念申し上げます。

01 災害時発動型予約保証『そなえ』のご案内

災害時に迅速な
資金調達を！

今年、阪神・淡路大震災の発生から30年の節目を迎えます。

近年は各地で毎年のように地震、台風、集中豪雨などの自然災害が多発しています。

このような状況の中、当協会では、災害が発生した際に事業継続や復旧を図るための資金を迅速に調達することができるよう、「災害時発動型予約保証『そなえ』」をご用意しています。万が一の備えに本商品をご活用ください。

特長

- 事前予約により、災害発生時に通常審査に比べてスピーディーに資金調達ができる
- 事前予約時は、保証料は不要
- BCPの策定により、緊急事態への対応力や取引先からの信用度が向上する

災害時発動型予約保証『そなえ』

対象となる方	当協会の保証対象要件に該当し、次のいずれかのBCP(事業継続計画)を策定している方 ①中小企業庁が公開している「中小企業BCP策定運用指針」のうち、入門コースを除いた基本・中級・上級コースのいずれかに準じたBCP ②兵庫県中小企業団体中央会が策定を支援し、推薦するBCP ③「国土強靱化貢献団体の認証に関するガイドライン」(内閣官房)に基づく「国土強靱化貢献団体の認証(レジリエンス認証)」を取得したBCP
資金使途	災害発生後における事業継続等のために必要な運転資金、設備資金
予約限度額	2億8,000万円(組合の場合は4億8,000万円) (注1) BCP(事業継続計画)に基づく金額とします (注2) 保証申込時には、利用できる保証の空き枠の範囲内となります
予約期間	予約決定日から1年間 ※ 予約を更新する場合は、再度予約申込が必要となります
信用保証料	事前予約時:保証料は不要 保証申込時:利用する保証に応じた保証料率を適用
予約の方法	金融機関経由または当協会への直接申込 (注1) 当協会への直接申込は「対象となる方」の②に限り (注2) 予約時には、専用の申込書とBCP(事業継続計画)等が必要です

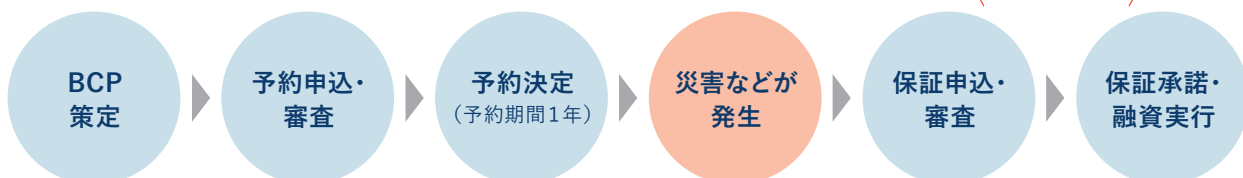
※ 上記は概要です。詳細については各事務所・支所にお問い合わせください。

お問合せは
こちらから



ご利用の流れ

\\ スピーディー /



02 ひょうご信用創生アワードが「あんてなサン」で放送されました

11月7日に開催しました「2024 ひょうご信用創生アワード」および同イベントにおいて最優秀事例に選出されました共栄ゴルフ工業株式会社様の会社紹介について、当協会が番組スポンサーを行っているサンテレビの情報番組「あんてなサン」にて放送されました。

12月8日と12月22日に放送された映像は、サンテレビの公式YouTubeチャンネルに掲載されています。

下記のQRコードから視聴可能ですので、ぜひご覧ください。

12月8日放送分

「2024 ひょうご信用創生アワード」について

● 当協会理事長の感想

「いずれも甲乙つけがたい非常に興味深い発表だった」
「金融機関などと事業者が二人三脚で事業の工夫をされている」

● 最優秀賞受賞者の感想

- ・ 共栄ゴルフ工業(株) 坂本社長
「今後100年続くような生産性の高い工場を作っていきたい」
- ・ 但陽信用金庫 木下課長
「引き続き社長に寄り添って支援していきたい」



12月22日放送分

「2024 ひょうご信用創生アワード」の最優秀事例に選出された共栄ゴルフ工業(株)様の会社紹介

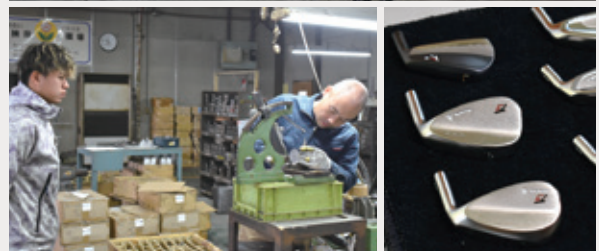
【会社の概要】

会社名：共栄ゴルフ工業株式会社
本社：神崎郡市川町西川辺5
設立：1961年7月(創業1956年4月)
従業員数：11人
事業内容：ゴルフ用品(アイアンヘッド、パター)製造、販売等

【社長の座右の銘】

「雨垂れ石を穿つ」

ホームページは
こちらから



あんてなサン (サンテレビ)
毎週日曜日/22時~22時30分放送

🔍 あんてなサン 過去の放送一覧



12月8日放送分



12月22日放送分

03 金融と経営の一体的支援を目的に、 「兵庫県地域支援金融会議」を開催しました

11月7日、各金融機関の取組や支援状況等について情報共有や意見交換を行うため、兵庫県の中小企業支援ネットワークである「兵庫県地域支援金融会議」の構成機関(計36機関)が出席し、12回目となる総会を開催しました。

会議では、事務局を務める当協会が活動実績報告等を行った後、日本銀行神戸支店の別所支店長より「最近の金融・経済情勢について」と題した基調講演が行われ、これからの地域経済と事業者支援の在り方を考えていくうえで、非常に有意義な機会となりました。

今後とも同会議等を通じて関係各機関との連携を強化し、中小企業・小規模事業者の皆さまに対する金融と経営の一体的支援を積極的に行ってまいります。



基調講演の様子



総会の様子

当協会の SDGs トピックス

本取組が SDGs達成に 繋がるゴール



「兵庫県住宅再建共済(フェニックス共済)」 応援企業に登録しました

「フェニックス共済」は、30年前の阪神・淡路大震災の教訓を生かし、兵庫県が条例に基づいて実施している制度で、自然災害で被害を受けた住宅と家財の再建や購入を支援する共助のしくみです。

特長として、①地震・台風などあらゆる自然災害による被害が対象、②住宅の築年数や規模、構造などに関係なく、定額負担で定額給付、③地震保険や他の共済に加入していても加入でき、り災証明に基づく速やかな給付が受けられる、などが挙げられます。

近年、台風や局地的な豪雨、地震などの自然災害が多発する中、その役割はますます大きくなっています。当協会は、地域の復興に欠かせないこの共済制度の趣旨に賛同し、この度「応援企業」に登録しました。



フェニックス共済の
詳細はこちら



フェニックス共済
応援企業の
詳細はこちら



Financial Institute

INTERVIEW

金融機関インタビュー



中兵庫信用金庫 社支店

〒673-1431
加東市社1496-2
☎ 0795-42-5811



中兵庫信用金庫
社支店 支店長

田淵 靖人 様

当店が位置する加東市は、中国自動車道のインターチェンジに近接し、大手企業の工場が多く集積するエリアです。このことからアパートや戸建て住宅の需要が高く、現在も増加傾向にあり、遊休地の有効活用や相対策としてアパート経営を行うお客さまが多くいらっしゃいます。また、加東市は旧社町、旧滝野町、旧東条町が合併して誕生し、日本人形や鯉のぼり、釣り関連商品を取り扱う事業者が多いほか、日本酒の原料となる「山田錦」の主要産地でもあることから兼業農家が多いという地域性を有しています。



貴店のモットーを教えてください。

日頃から取引先に対し、不動産情報や助成金、事業承継に関するセミナー案内など情報をお届けする中で、資金需要を掘り起こすようにするなど、有益な情報を提供することを心がけています。また、地域との交流も大切にしており、昨年10月には、地元小学生を対象とした職業体験「あきんどキッズ」(主催:加東市商工会青年部)に参加しました。地域社会の未来を担う子どもたちの金融教育の一助になればと、子どもたちの作成した事業計画書をもとに融資交渉に応じました。体験を通じて、商売の面白さやお金の大切さを学ぶとともに、金融機関の仕事を身近に感じてもらえたのではと思っています。

貴店の強みを教えてください。

お客さまのニーズに応える「身近な金融機関」として、地域と共に成長していくことを目指しています。そのため、私たちの強みは、地域密着型の営業スタイルとネットワークの軽さといえます。40年近くの歴史の中で築いてきた知名度を活かし、既存の取引先はもちろんのこと、新規のお客さまに対しても先入観にとらわれず訪問。ニーズの掘り起こしや課題解決に努め、新たな取引先の開拓につなげています。若手職員中心の活気ある店舗だからこそできる、迅速で柔軟な対応力も当店の強みです。

保証付き融資を推進する際に、 活用している商品を教えてください。

事業拡大を目指すお客さまには「リードα」、資金繰りの円滑化や借入金の集約化には「ぜんしん」、突発的なビジネスチャンスには即効性のある「飛躍」や「エール」、新規開業には「創業関連保証」など、お客さまの事業ステージや資金ニーズに合わせて、様々な保証付き融資商品をご提案しています。

今後の展開について教えてください。

取引先が抱える経営課題は、資金繰りに留まらず、近年では特に人材確保や事業承継が一層重要性を増しています。今後も常に最新の情報を収集し、これまで積み重ねてきた知見や外部機関との連携を活かしながら、地元企業の金融支援に取り組んでまいります。若い世代が加東市に定住し地域を活性化していく未来を目指し、地域経済の発展に貢献していきたいと考えています。

キテ・ミテ・タベテ
ひょうご
イトコ百選
玄武洞

太古の昔、火山活動によって山頂からマグマが流れ出し、冷えて固まる際にできた六角形の石柱を玄武岩といいます。「玄武洞」の岩山は、約160万年前の火山活動ででき、約6000年前に、海や川に削られ柱状の岩壁が露出しました。そこから人が石を採取したため洞窟ができました。これが「玄武洞」の大まかな歴史です。昭和6年2月20日、「玄武洞」は国の天然記念物に指定されました。六角形の無数の玄武岩が積み上げられたような不思議な美しさは、地球の歴史を今に伝え、人々を惹きつけています。

豊岡市 観光政策課

〒668-8666 豊岡市中央町2番4号 豊岡市役所
0796-21-9016

豊岡市の観光情報は
こちらから



豊岡市



足をのばして



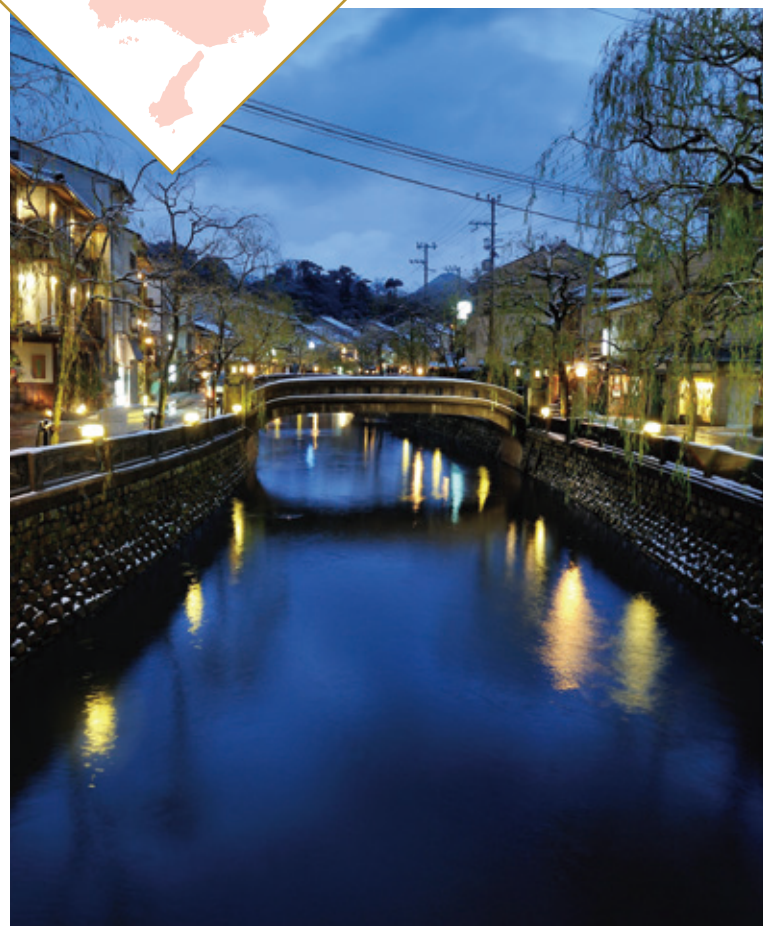
豊岡市立コウノトリ文化館
兵庫県立コウノトリの郷公園内にあるコウノトリの野生復帰の普及啓発活動と豊岡盆地の自然史博物館の役割を担う文化館です。



神鍋高原のスキー場
スキー、スノーボードのビギナーから、中級、上級レベルまで楽しめる各種ゲレンデを完備しています。キッズが安心して遊べる「雪遊び広場」も人気。



松葉ガニ
11月上旬になると松葉ガニが旬を迎えます。甘みと旨みがぎゅっと詰まった松葉ガニは、冬の日本海を代表する味覚として全国的に知られています。



ひょうご
絶景
見て歩き

城崎温泉

1300年以上の歴史があり、「駅は玄関」「道は廊下」「旅館は客室」「土産物屋は売店」「外湯は大浴場」など、まち全体を一つの大きな「宿」と考えて、すべてのお客様をまち全体でお迎えしている城崎温泉。柳並木が美しい大谿川を中心に、「さとの湯(休業中)」「地蔵湯」「柳湯」「一の湯」「御所の湯」「まんだら湯」「鴻の湯」、趣の異なる7つの外湯が訪れる人を癒やしてくれます。すべての外湯*が「歩いてすぐそこ」の距離にあるのも魅力。「浴衣をまとい外湯巡り」が人気の温泉街です。
※「さとの湯」は2024年4月から長期休業しています。

城崎温泉観光協会

〒669-6101 豊岡市城崎町湯島78
0796-32-3663

城崎温泉の
情報は
こちらから



明石から世界へ 人と人をつなげ、新たなビジネスを創造する

第二創業の経緯について

新たなパートナーや人材との出会いは、ビジネスを成長させる鍵となる。近年注目を集める「ビジネスマッチング」は、まさにその出会いを創出する場。新たなノウハウの獲得や付加価値の高いサービスの提供、人材確保など、多様なニーズに応えるビジネスマッチングは、企業の成長戦略において重要な役割を担っている。特に、中小企業やスタートアップ、フリーランスにとっては、限られたリソースの中で効率的に事業を拡大する手段として、その重要性はますます高まっている。

そうしたビジネスマッチングの新たな拠点として、兵庫・明石市にオープンしたのが「コワーキングスペース Sora to Umi(ソラ・ト・ウミ)」だ。運営するのは、株式会社神姫住宅産業。明石市で建築リフォーム工事業や不動産売買業を展開するなかで、新たな分野への事業拡大を目指し、2024年9月にコワーキングスペースをビルの4階に開業した。代表の神足武志氏「3年ほど前にこの物件を買取った際、青い空と海、そして明石海峡を一望できる屋上からの眺めに心惹かれました。この素晴らしいロケーションを何か面白いこ

コワーキングスペース Sora to Umi

代表
神足 武志 氏

〒673-0894
明石市港町6-17 4F
☎ 090-9119-6776



とに使えるか、そう考えたのがすべての始まりです」

事業内容について

コワーキングスペースとは、様々な職業やバックグラウンドを持つ人々が「共に働く」ことを目的とした空間。利用者が、机・椅子や会議室などを共有しつつ、個々に作業を行うこともあれば、交流や新たなコミュニティとの出会いを目的に利用するケースもある。神足氏は、施設を開業するにあたり「ただ作業をして帰るだけの場所にはしなかった」と話す。

この言葉通り、ソラ・ト・ウミは、地元の経営者、個人事業主、起業を考えている人、学生などさまざまな人が交流し、情報交換することで新たなビジネスチャンスを創出することを目的としている。

「私は20代の頃から、商工会議所の青年部に所属しており、最適なビジネスパートナーを見つけようにも、『誰に相談していいのかわからない』と悩む個人事業主や起業家の方々をたくさん見てきました。一人で何とかしようともがきながら行き詰ってしまう姿を見るたびに、地元の経営者とつながられたらと思うようになりました。しかも適切にマッチングできれば、経営者の人たちにも新たなビジネスの可能性が広がり、両者にウィンウィンの関係をもたらすことができます。だから、人と人をつなぐ場にしたいと考えたのです」

ソラ・ト・ウミには、利用者同士のコミュニケーションを促す工夫が施されている。施設には個々の職種や事業内容などを記したプロフィールが掲示されており、利用者は自由に閲覧できる上、興味のある人が見つければ、つながりを求めて自ら声をかけることもできる。神足氏自身もプロフィールを参考に利用者のマッチングを行うこともあるという。さらに施設では、経営者と起業家が集まるイベントを開催したり、レディースデーを設けたりと、交流の機会を積極的に提供している。

コワーキングスペース内は、明石で働く人々と交流できるオープンスペースに加え、ミーティングスペースや電源を完備したパーソナルスペースがある。階段をあがった先には、



秘密基地のようなおこもり感のある小会議室も。リフレッシュしたいときは明石海峡を一望できる屋上テラスで一息つけるのも大きな魅力だ。リフォーム事業のノウハウを生かしてつくりあげた空間は、集中して仕事をしたい人から交流や商談を目的とする人まで、さまざまな利用者のニーズを満たしている。

今後の展望について

平日はコワーキングスペースの会員が利用するソラ・ト・ウミだが、週末はイベントスペースとして地域の人々に広く開放している。「土・日は、さまざまなセミナーやヨガ教室などが行われているほか、サークル活動の場にもなっています。今後は、マルシェなど地域住民向けのイベントをもっと開催し、交流の輪を広げていきたいですね」

地域住民の利用が増えれば、施設の認知度も向上し、コワーキングスペースの利用促進にもつながっていく。さらに神足氏は、多くの人に活用してもらえるよう、ゆくゆくはビル全体の改装も手掛けたいと話す。

「将来的には、1階に起業家向けのカフェやバー、2階にはシェアオフィス、そしてジムなどを併設する構想も描いています。『明石で起業するならソラ・ト・ウミ』と言われるような、地域を代表する拠点を築くとともに、このビジネスモデルを全国に広げていきたいですね」

ソラ・ト・ウミから新たな企業が生まれ、世界へと広がっていく。それが神足氏の大きな目標であり夢である。施設のコンセプトでもある「明石から、新しいモノ・コトを世界へ。」の実現がこれから大いに期待される。

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました

ソラ・ト・ウミの開業には、「事業再構築補助金」を活用。本業の建築リフォーム工事業では兵庫県融資制度の「伴走型経営支援特別貸付」を利用しました。スムーズな資金調達は、信用保証協会があつてこそ。本当に頼りになる存在です。現在は、相続などで処分に困る狭小住宅の買取再販事業にも力を入れており、今後は、そうした物件をコワーキングスペースなどにすることも視野に入れています。



保証状況

(単位：件、百万円、%)

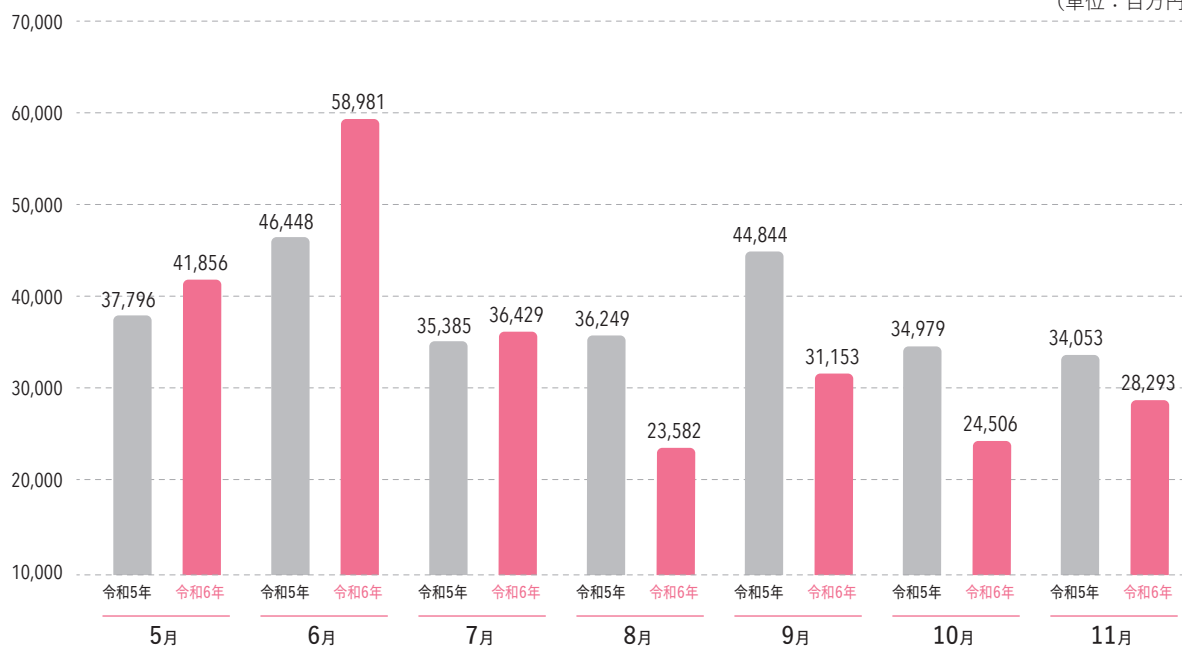
	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,861	98.0	30,425	83.4	16,614	95.2	293,150	90.9
保証承諾	1,717	94.9	28,293	83.1	15,767	94.9	273,750	90.6
保証債務残高	—	—	—	—	124,626	98.4	1,680,245	95.8
代位弁済(元利)	154	92.8	1,863	106.7	1,458	112.2	16,028	111.0
実際回収(元損)	—	—	521	106.7	—	—	4,113	89.5

1 保証承諾

11月の保証承諾は1,717件(前年同月比5.1%減)、28,293百万円(同16.9%減)となり、前年同月と比べ、件数で93件、金額で5,760百万円下回った。また、保証申込は1,861件(同2.0%減)、30,425百万円(同16.6%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金用途別

11月の保証承諾のうち、運転資金は26,920百万円(前年同月比17.0%減)、設備資金は523百万円(同15.7%減)となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに下回った。

業種別

11月の業種別保証承諾の状況は、サービス業5,167百万円(前年同月比12.5%増)、卸売業4,775百万円(同0.4%増)で前年同月を上回り、小売業2,852百万円(同18.8%減)、飲食店716百万円(同20.2%減)、建設業7,675百万円(同20.8%減)、不動産業1,600百万円(同25.3%減)、製造業4,190百万円(同30.5%減)、運送・倉庫業1,084百万円(同48.5%減)等で前年同月を下回った。

金融機関群別

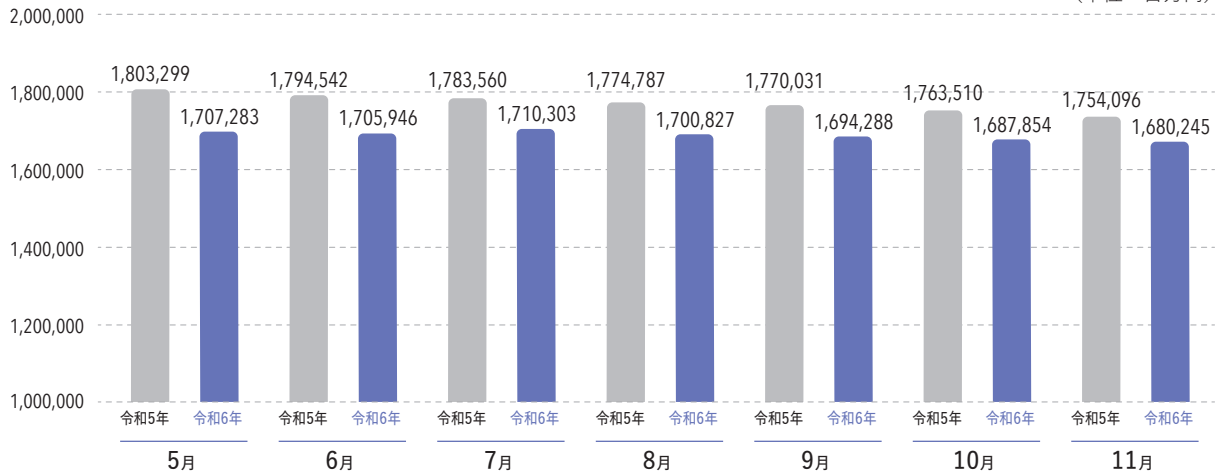
11月の金融機関群別保証承諾の状況は、第二地方銀行4,491百万円(前年同月比6.6%減)、信用金庫18,957百万円(同15.9%減)、地方銀行2,670百万円(同16.9%減)、信用組合1,610百万円(同35.7%減)、都市銀行560百万円(同41.2%減)等で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

11月末の保証債務残高は、124,626件(前年同月比1.6%減)、1,680,245百万円(同4.2%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証債務残高 (前年比較)

(単位：百万円)

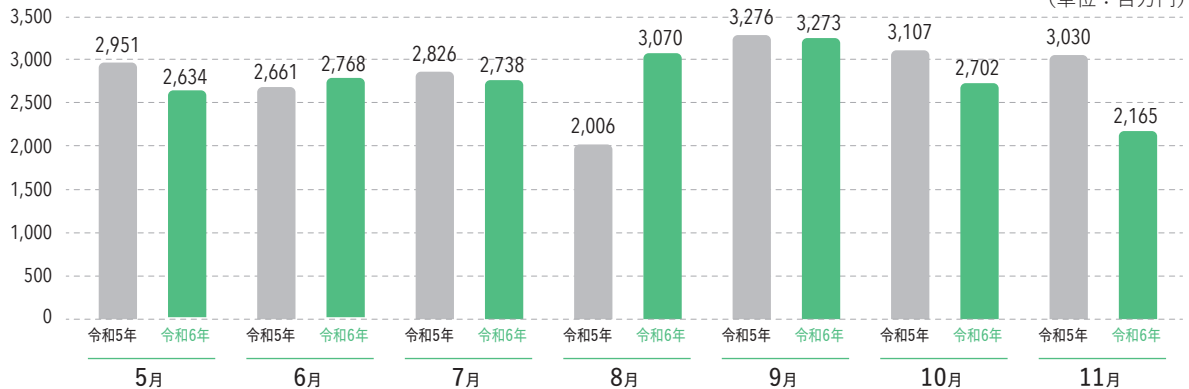


3 事故報告

11月の事故報告受付は、213件(前年同月比25.8%減)、2,165百万円(同28.6%減)となり、前年同月と比べ、件数は74件減少し、金額は865百万円の減少となった。事故報告残高については、11月末で1,145件(同3.0%増)、12,669百万円(同1.4%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

事故報告受付 (前年比較)

(単位：百万円)

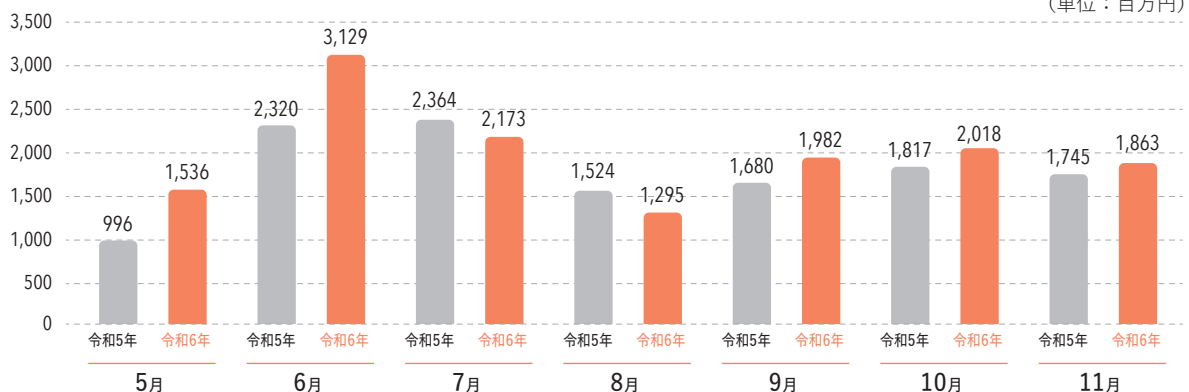


4 代位弁済(元利)

11月の代位弁済は、154件(前年同月比7.2%減)、1,863百万円(同6.7%増)となり、前年同月と比べ、件数は12件減少し、金額は118百万円の増加となった。

代位弁済 (前年比較)

(単位：百万円)



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

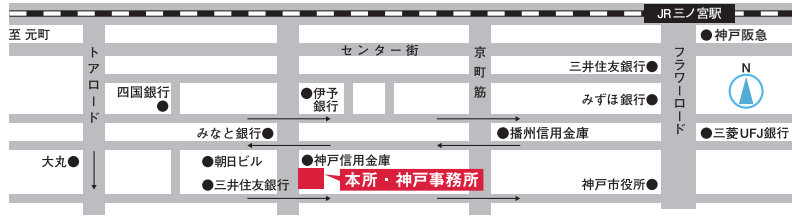
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サービス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

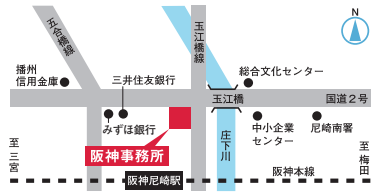
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本所：TEL 078-393-3900(代表)
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



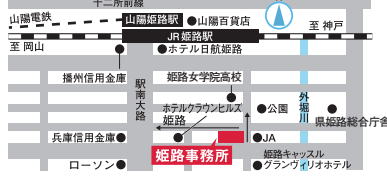
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133(代表)
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



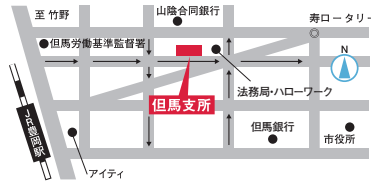
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



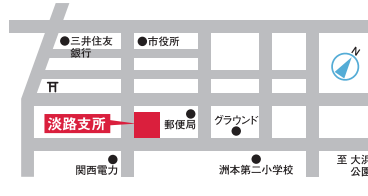
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



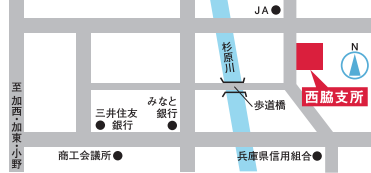
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



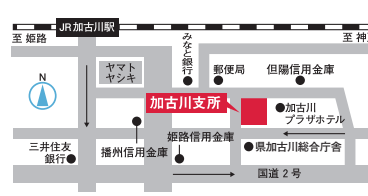
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。
※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本所	寺口 室長	TEL 078-393-3905
----	-------	------------------

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本所 経営支援部	岩永 副部長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	大禮 副所長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	佐藤 副所長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	戸田 副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福井 副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	岩崎 次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	岩川 次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	按田 次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	松田 副所長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管理部	米谷 副部長	TEL 078-393-3914
-----	--------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962
(経営支援部 支援推進課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 ☎ 078-393-3910
(経営支援部 支援推進課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912
(経営支援部 支援推進課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969
(経営支援部 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)
毎週日曜日/22時~22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。